

中央会 なら

CHUOKAI NARA



2018,8,10

**No.650**

■発行／奈良県中小企業団体中央会  
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F  
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125  
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>  
奈良まるしえ@  
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

# 目次 CONTENTS

## トピックス

- 2018年版 中小企業白書の概要 ————— 1  
2018年版 小規模企業白書の概要 ————— 2  
奈良県中小企業融資制度のご案内 ————— 3

## 調査報告

- 景況情報 ————— 6

## 中央会ニュース・組合ニュース

- 船橋通り商店街協同組合  
第10回「打ち水大作戦」を開催 ————— 7  
奈良市下御門商店街協同組合  
第7回「流しそうめん大会」を開催 ————— 7  
「平成29年度補正 ものづくり・商業・  
サービス経営力向上支援補助金」補助金説明会開催 - 7

## お知らせ

- 「〈管理職向け〉職場のハラスメント  
対策支援セミナー2018」のご案内 ————— 8  
「労働契約等解説セミナー2018」のご案内 ————— 8  
～経営改善の最短距離～  
専門家と一緒に経営改善計画を作ろう！ ————— 8

No.650  
2018  
Aug.

8  
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

桔梗（キキョウ）

六月中旬から九月頃まで花を咲かせ、万葉集には、秋の七草と歌われ、生薬としても重宝されています。

## トピックス

## 2018年版 中小企業白書の概要

## ■2018年版 中小企業白書のポイント

第1部では、最近の中小企業の動向について、中小企業の経常利益は過去最高水準にあり、景況感も改善傾向であること。また、中小企業の労働生産性や経営の在り方等について分析を行っている。

第2部では、人手不足の現状分析した上で、中小企業の生産性向上に向けた取組について分析を行っている。具体的には、業務プロセスの見直し、人材活用面の工夫、IT活用、設備投資、M&Aを中心とする事業再編・統合について取り上げている。

(1) 中小企業が生産性向上に向けた取組を進めていくためには、自社の経営課題を見つめ直すとともに、既存の業務プロセスを見直すことが肝要。

(2) 限られた人手で業務を回すための人材活用面での工夫については、近年非製造業でも取組が進みつつある多能工化・兼任化を中心に紹介。

(3) IT活用については、コストと効果を具体的に示した事例を豊富に紹介するとともに、日頃の相談相手である地元のITベンダー等がIT導

入を働きかけていく必要性等を示している。更にIT活用効果の高めていく上で、業務領域間のデータ連携(財務会計と給与管理間のデータ連携等)や企業間のデータ連携を行っていく重要性を確認。

(4) 中小企業の設備投資については、緩やかな増加基調にあるが、足下では設備老朽化を背景とした維持更新投資が中心であり、省力化投資等の生産性向上に繋がる投資をより一層促進していく必要性について示している。

(5) 事業継承等を背景に、中小企業のM&Aは増加傾向にあり、M&Aは買い手側の中小企業にとっても、相手先の企業との間でシナジーを發揮することで生産性を高める契機となっていることを分析。

## 第1部 平成29年度(2017年度)の中小企業の動向

■中小企業の動向  
我が国経済の緩やかな回復基調にあり、これに伴い、経常利益が過去最高水準にあるなど、改善傾向にある中小企業の景況等を分析。

## ■中小企業の構造分析

我が国中小企業の企業数、従業員数及び付加価値の現状やその変化を、常用雇用者階級と設立年の視点で区分して分析。業歴が長く規模の小さい企業が大きく減少していること、業歴の若い企業が従業員数を大きく増加させていること等を示している。

## ■中小企業の労働生産性

中小企業の過去10年間の労働生産性の変化を、従業員数と付加価値の伸び率を用いて類型化。

従業員数の伸び以上に付加価値額を伸ばし、生産性を向上させている領域にある中小企業は全体の約20%を占めている。こうした領域に向かうために必要となる生産性向上に向けた取組について分析。

## ■中小企業の経営の在り方

中小企業の経営の在り方が投資行動や経営の取組に与える影響を分析。中小企業はオーナー経営であることが多く、長期的な目線による経営ができるというプラスの側面がある一方、取締役の開催や経営計画の策定に取り組みにくいというマイナスの側面があること等を明らかにしている。

## 第2部 深刻化する人手不足と中小企業の生産性革命

## ■深刻化する人手不足の現状

中小企業において深刻化する人手不足の現状について概観するとともに、人手不足の状況下での中小企業の対応について分析。また、女性・シニア等の潜在的な労働力の掘り起こしに向けた取組についても取り上げている。

## ■生産性向上の鍵となる業務プロセスの見直し

設備投資やIT活用等の取組を進める上でも、業務プロセスの見直しを行うことで、自社の業務プロセスにおける課題を明らかにし、課題に応じた取組を行っていく必要があることを示している。

## ■人材活用面での工夫による労働生産性の向上

限られた人手で業務を回すための人材活用面での工夫について、近年非製造業でも取組が進みつつある多能工化・兼任化の取組や、アウトソーシングの活用、人材育成の取組状況について分析。

## ■IT活用による労働生産性の向上

中小企業のIT導入の課題について確認すると、「効果が分からない」「コストが負担できない」といった

## トピックス

声が多い。日頃の相談相手である地元のITメーカー・販売会社等がIT導入を働きかけていくことが重要。

更にIT利活用の効果を高めていく上で、業務領域間のデータ連携（財務会計と給与管理間のデータ連携等）や企業間のデータ連携を行うべく重要性を明らかにしている。

■設備投資による労働生産性の向上  
中小企業の設備投資は、緩やかな増加基調にあるが、足下では設備老朽化を背景とした維持更新投資が中心。省力化投資等の生産性向上につながる投資をより一層促進していく必要性について示している。

■M&Aを中心とする事業再編・統合を通じた労働生産性の向上  
事業承継等を背景に、中小企業のM&A件数は増加傾向にある。M&Aは買い手側の中小企業にとっても、相手先の企業との間で相乗効果を発揮することで生産性を高める契機となっていることを明らかにしている。

M&Aの相手先を見つけたきっかけとしては、金融機関等の第三者からの紹介が多く、M&Aを推進していく上でマッチングの円滑化を図る重要性について示している。

## 2018年版 小規模企業白書の概要

## ■2018年版 小規模企業白書のポイント

第1部では、最近の小規模事業者の動向について、経常利益が回復基調にあるなど、改善傾向にある小規模事業者の景況等を示している。

第2部では、人手不足の現状を分析した上で、小規模事業者の生産性向上に向けた取組について分析。具体的には、業務の見直し、IT活用、設備投資、企業間連携等について分析。人手不足を背景に、小規模事業者では経営者に業務が集中しており、未だに紙ベースでの処理が多い間接業務のIT化を進めること等を通じて、経営者が付加価値向上に資する業務に集中する必要性等について分析。また、小規模事業者においては、ちょっとした工夫によって大幅な売上向上につながることを等を取組事例によって紹介している。

第3部では、地域課題に対応しながら成長する小規模事業者やいわゆるフリーランス等の「新しい働き方」としての小規模事業者について事例を取り上げている。また、小規模事業者が生産性向上を図る上で、支援機関による伴走型支援や支援機関間の連携が重要であり、そうした動きについても事例を紹介している。

## 第1部 平成29年度(2017年度)の小規模事業者の動向

## 小規模事業者の現状

我が国経済の緩やかな回復基調にあるなど、経常利益が回復基調にあるなど、改善傾向にある小規模事業者の景況等を分析。

## ■小規模事業者の構造分析

小規模事業者の全体像について示した上で、小規模事業者の強み、課題等について明らかにし、小規模事業者の多様性を示している。

## ■小規模事業者の労働生産性分析

小規模事業者と大企業・中規模企業間の労働生産性の規模間格差は拡大傾向にあるものの、小規模事業者の中には、大企業・中規模企業を上回る労働生産性を発揮する者も存在することを明らかにしている。

## 第2部 小規模事業者の労働生産性向上に向けた取組

## ■小規模事業者の人手不足と業務の見直し

小規模事業者における人手不足の高まりについて概観するとともに、多くの小規模事業者が経営者の

労働時間を増加させることで対応していることを明らかにし、経営者の業務を効率化する重要性を示している。

## ■小規模事業者のIT利活用による労働生産性の向上

小規模事業者のIT利活用の現状と課題について確認し、間接業務を中心にIT導入を進めることで経営者の業務負担を軽減し、労働生産性を向上させる重要性を示している。

## ■小規模事業者の設備投資による労働生産性の向上

小規模事業者の設備投資の現状について確認し、小規模事業者の設備投資が力強さに欠ける背景として後継者の不在等があることや積極的に投資を実施することで労働生産性向上につながることを明らかにしている。

## ■小規模事業者の企業間連携及び事業承継による労働生産性の向上

小規模事業者の企業間連携の現状について確認し、特に異業種との企業間連携を実施することで労働生産性向上につながることを明らかにしている。

# トピックス

加えて、事業を承継した小規模事業者は成長志向が強く、収益力も高いことを明らかにし、事業承継が労働生産性向上にもつながり得ることを示している。

**第3部 活躍する小規模事業者の姿**  
**■ 地域課題に対応しながら成長する小規模事業者**

地域産品の開発等の地域経済に波及効果のある事業者や、買い物弱者支援など地域コミュニティを支える事業者の取組事例を紹介。加えて、小規模事業者に対して地域の支援機関同士が連携しながら支援する事例等を紹介し、地域ぐるみできめ細やかな支援を行う重要性を示している。

**■ 「新しい働き方」としての小規模事業者**  
 兼業・副業として的小規模事業者の事例や、出産・育児等のライフイベントに同じ働き方として的小規模事業者の事例を紹介し、小規模事業者が多様な働き方の受け皿となっていることを示している。

## 奈良県中小企業融資制度

### のご案内

#### ■ 制度融資とは

制度融資とは、融資条件（利率・融資限度額など）を奈良県が定め、奈良県信用保証協会が保証を行い、金融機関が融資を行う制度です。県が利子と保証料の一部を負担し、金融機関と奈良県信用保証協会の協力を得ることにより、中小企業の皆様が資金調達される際の負担軽減を図ることを目的としています。

#### ■ 融資に関するお問合わせ先

##### ○ 地域産業課

（〇七四二二二七八〇七）

・ 制度融資全般について

・ 知事認定等について

・ 女性・若者・シニア・U・Jター

ン創業支援資金、創業支援資金

【認定枠】、創業支援資金【南部・

東部枠】、チャレンジ応援資金

【認定枠】、研究開発支援資金、

新エネルギー等対策資金、経営環

境変化・災害対策資金、創業支援

資金【離職者等起業促進支援】

○ 奈良県産業振興総合センター

（〇七四二二二二一九〇八四）

・ 知事認定等について

・ 創業支援資金【飲食店認定枠】

#### ○ 企業立地推進課

（〇七四二二二二七八一三）

・ 知事認定等につ

いて

・ 創業支援資金

【宿泊施設認定

枠】、既存事業者

による宿泊施設

開業支援資金、

宿泊施設増改築・

設備整備支援資

金、地域未来投

資促進資金

#### ○ 雇用政策課

（〇七四二二二二七八一一）

一八八一）

・ 知事認定等について

・ 職場環境整備・新卒採用支援資金

#### ○ 奈良の木ブランド課

（〇七四二二二二七四七〇）

・ 知事認定等につ

いて

・ 創業支援資金【認定枠】、チャレ

ンジ応援資金【認定枠】（共に、

県産木材関連施設関係のみ）

■ 取扱金融機関（順不同）について

・ 南都銀行、大和信用金庫、

・ 奈良中央信用金庫、奈良信用金庫、

・ りそな銀行、京都銀行、

・ 紀陽銀行、みずほ銀行、

・ 三菱UFJ銀行、中京銀行、

・ 第三銀行、関西アーバン銀行、

・ 大阪シティ信用金庫、

・ 新宮信用金庫、

・ 京都中央信用金庫、

・ 北伊勢上野信用金庫、

・ 三井住友銀行、近畿大阪銀行、

・ 近畿産業信用組合、

・ 商工中金奈良支店

※金融機関の店舗によっては融資受

付を行っていない場合があります

ので、融資申込に際して、取扱窓

口は事前にご確認ください。

〈各融資制度については、次ページ

の「資金別フローチャート」をこ

## 融資の一般的な流れ

### 1 相談

まずは制度融資の取扱金融機関・信用保証協会・県地域産業課でご相談ください。金融機関や信用保証協会でご相談されると、より具体的な相談が可能です。

### 2 融資申込

※認定、確認等

金融機関で融資を申し込みます。

融資申込に関する書類は金融機関所定です。県税事務所で県税に滞納のないことの証明書を取得し、一般に決算書や税務申告書等を提出する必要があります。同時に、金融機関を経由して、信用保証協会への保証申込も行うことになります。

### 3 審査

金融機関と信用保証協会の審査をうけます。

金融機関と信用保証協会が、経営状況や事業内容の審査を行います。※融資の是非は金融機関と信用保証協会が決定します。県が審査の内容に関与することはできません。

### 4 融資

審査に通り、融資が決定されると、融資が実行されます。

同時に、事業者は保証料を納付します。

### 5 返済

金融機関へ返済をします。

据置期間のある資金は、据置期間中は利子のみの返済となります。

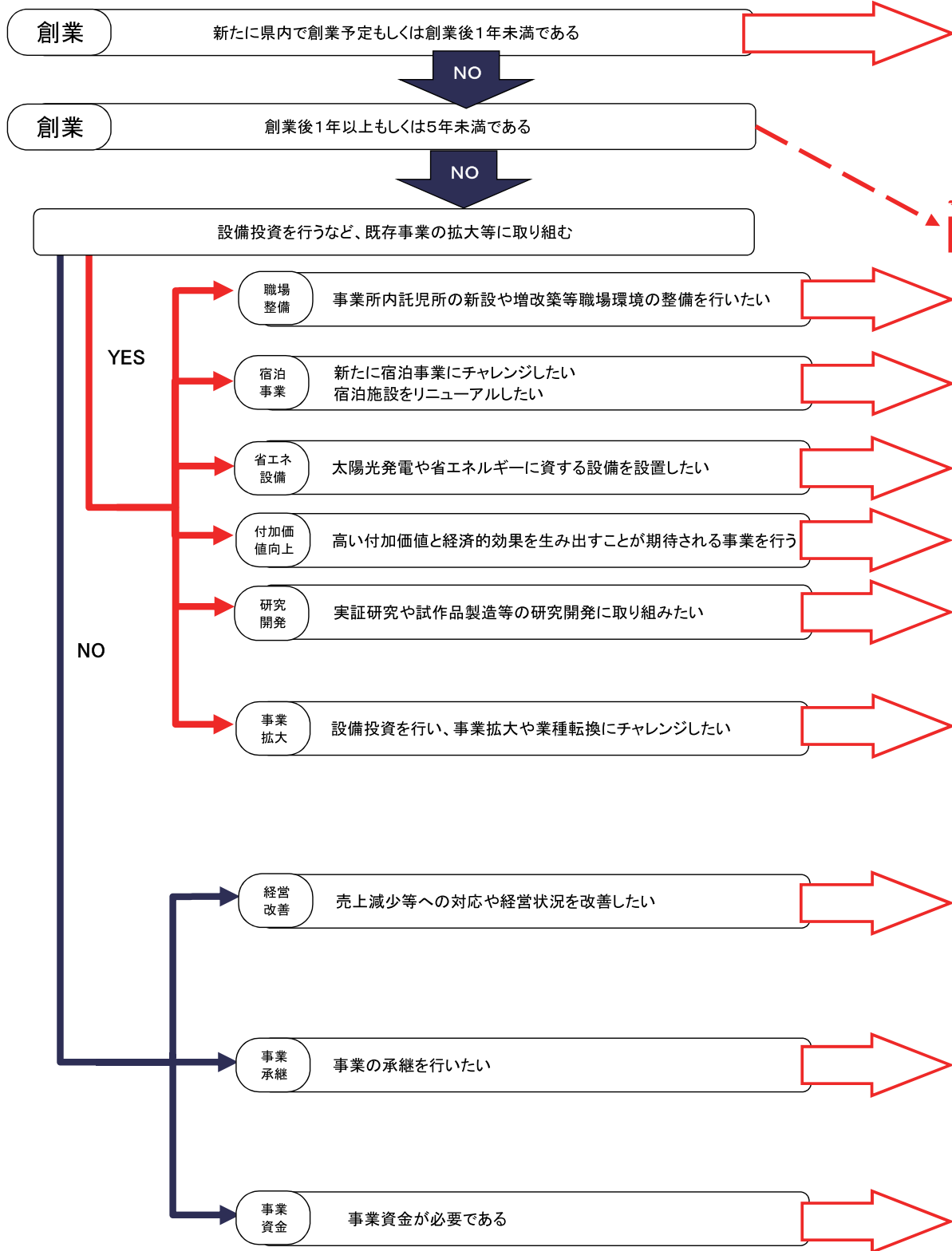
## トピックス

	融資 限度額	資金 用途	融資期間 (うち据置期間)	融資利率	保証料率
創業支援資金（認定枠）	1,500万円	設備 運転 運設	7年 (1年)	0%	0%
創業支援資金（南部・東部枠）					
女性・若者・シニア・UIJへの創業支援資金					
創業支援資金（飲食店認定枠）					
創業支援資金（宿泊施設認定枠）					
創業支援資金	3,500万円			1.575%	0.80% (離職者等は0%)
職場環境整備・新卒採用支援資金	設備 8,000万円 運転 2,000万円		7年 (1年)	金融機関所定	0~0.96%
既存事業者による宿泊施設開業支援資金	2億8,000万円	設備 運転	15年(1年) 7年(1年)	1.975% (5年間を上限に別 途利子補助あり)	0~0.90%
宿泊施設増改築・設備整備支援資金		設備	15年 (1年)		
新エネルギー等対策資金	2億8,000万円	設備	15年 (1年)	金融機関所定	0~0.96%
地域未来投資促進資金	2億8,000万円	設備 運転	15年(1年) 7年(1年)	金融機関所定	0%
研究開発支援資金	5,000万円	設備 運転 運設	15年 (5年)	0%	0%
チャレンジ応援資金	2億8,000万円	設備 運転	15年(1年) 10年(1年)	金融機関所定	0~1.20%
チャレンジ応援資金（小規模企業枠）	5,000万円			金融機関所定 又は1.775%	0%
チャレンジ応援資金（認定枠）				0%	
経営環境変化・災害対策資金	5,000万円	設備 運転 運設	7年 (1年)	5年以内1.775% 5年超1.975%	0.45~1.56%
セーフティネット対策資金		運転		金融機関所定 又は1.775%	
大規模経済危機等対策資金			10年 (2年)	金融機関所定 又は1.675%	
再生支援資金		設備 運転 運設	15年 (1年)	1.975%	0.60%
事業承継支援資金（経営承継関連保証型）	1億円	設備 運転 運設	10年 (1年)	金融機関所定 又は1.575%	0%
事業承継支援資金（一般保証型）					
経営強化資金	5,000万円		10年 (1年)	金融機関所定 又は2.075%	0.45~1.56%
小規模企業者支援資金	2,000万円			金融機関所定	0.23~1.59%
地域産業振興資金	5,000万円			又は1.775%	0.20~1.31%
組織強化育成資金	設備：組合1億円 組合員8,000万円 運転：組合1億円 組合員7,000万円	設備 運転	10年(1年) 7年(1年)	2.075%	—

トピックス

○奈良県制度融資・資金別のフローチャート

下記は主な例示です。資金ごとの条件によっては、該当資金が利用できない場合もありますので、ご了承ください。資金の詳細につきましては担当課（前ページ参照）まで直接ご相談ください。



調査報告

☀️▶増加・上昇・好転    ☂️▶減少・悪化・低下

県内景況情報

6月 (情報連絡員より)

前年同月比

	業界の景況	雇用人員	設備業度	資金繰り	収益状況	取引条件	販売価格	在庫数量	売上受注
製 造 業	食料品	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	繊維・同製品	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	木材・木製品	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	出版・印刷	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	化学・ゴム	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	窯業・土石製品	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
業	一機 器	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	その他	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
非 製 造 業	卸売業	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	小売業	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	商店街	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	サービス	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	建設業	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	運輸業	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️

【食料品】  
素 麵：5月の販売は順調であったが6月になりギフト商品の売上げは昨年比で下回った企業が多い。6月の売り上げは微増だがギフト以外で売上げが伸びている。7月の販売に期待したい。

【印刷】  
印刷・同関連業印刷：入札は特に厳しくなってきた。少ないパイを安価での取り合いで価格の下落が止まらない。

【化学・ゴム】  
プラスチック：原材料価格の高止まり。人件費の上昇が収益に影響する懸念あり。

【窯業・土石製品】  
生コン：出荷量は、対前年比4%の増。

【一般機器】  
機械：受注量は増加しているものの、人手不足による人件費増・運賃の値上がり・原材料の高騰等による

【卸売業】  
青 果：6月度は、野菜の入荷量は概ね昨年同月並で、売上額も昨年同月並みであった。一方、国内果実の入荷量がやや少なく、売上額も昨年同月比の90%前後となった。粗利益は、野菜・果実とも昨年同月比の

り、収益は良くない。販売価格の値上げは、なかなか出来てない状況。

【その他】  
毛皮革：なめしは、6月のオーケシオンで日本の商社が原皮を買わなかった。理由は、ヨーロッパの有名ブランドが毛皮事業から撤退し、ヨーロッパの業者が原皮を買わなくなり、日本の商社もこれに追随したと考えられる。7月のオーケシオンでも原皮購入の可能性は低く、先行きについては非常に厳しい。縫製は、今シーズの注文が入ってきている。(昨年並み)、単価については、現状維持。鹿皮は、相変わらず原皮価格は高くなる気配はない。

95%程度となった。

■水産物：客の入りは減少しているものの、旬のハマ・カツオ・サワラ等が良く取引され、売上高で3・29ポイントの微増となった。

■資源回収：鉄スクラップ入荷は少なく、家電類などの中国輸出がストップになり鉄類などの入荷は少なくなっている。価格は変動なし。古紙の入荷は、今月は良いが来月は少し入荷量は少ない。価格は変動なし。

【小売業】  
石 油：原油価格の高騰で仕切価格は大幅に値上げされるが、転嫁追いつかずの状況が続ぎ、マージンは低下しつつある。

■家 電：気候の不安定もあったが、エアコンなどの季節物商品も販売が好調だった様だ。

■スポーツ用品：メーカーより運賃の値上げがあり、小口の注文がもらえにくくなった。低価格の商品が少なくなり、学校への納品の利益が上がらない。

■プロパン：LPGガスの仕入価格は、原油相場の高止まりで少しずつ上昇してきている。都市ガス自由化になっているが、橿原地区の都市ガスは自由化になっておらず、早く全面自由化にするべき。

【商店街】  
奈良市：大阪北部地震による大きな被害はなかった。観光客(特にアジア系)が相変わらず多く賑わいを見せている。

■橿原市：八木駅南側開発を含め、本年3月竣工の木テルのオープン後は、人の動向も波及的経済効果も一変した。反面、関連業者間の競争も激しくなった。それが、好材料として今後、地域又、中南和の玄関的

役目が出来ることを期待したい。

■県下全域：6月に入ると、観光で賑わった町も静かになってきたように見える。来年の消費税増税が、いよいよ現実化してくる中で、地域の生活者にだけ利用されているのかという不安が、商店街の中に広がってきている。

【サービス業】  
写 真：真・少雨の梅雨だが、中々業績向上が感じられない。

■旅館・ホテル：大阪北部地震の影響でキャンセルが発生及び先行予約が鈍化した。インパウンドは新規開業ホテルに宿泊客の分散傾向があり、既存施設の宿泊客減少が続いている。

■広告業：相変わらず受注減の状況に変化は見られない。また、この暑さで作業効率も落ち気味で厳しい状況は続く。

【建設業】  
板 金：季節的な要因もあると思うが、売上高・販売価格・収益状況共に弱い。技能者・人手不足もあり、仕事量(売上高)の伸びが見つけにくい。

【運輸業】  
軽貨物運送：チャーター便は、受注件数・受取運賃とも大幅に前年超え(130%弱の予測)中・長距離配送も前年比150%弱と好調。機械関連・製造業関連が引き続き好調な動き。引越便は、受注件数・単価とも前年比120%強の伸張。単身者の引越が、後半に増加し、売上は前年比150%強の予測。

■貨物運送：燃料高騰が続いており、経営を圧迫しており、収益に悪影響が及んでいる。産油国の増産による価格の低下を期待している。



中央会ニュース・組合ニュース

船橋通り商店街協同組合  
第10回「打ち水大作戦」を開催

船橋通り商店街協同組合(横田好弘理事長)では、7月25日(水)、涼を呼ぶ「打ち水大作戦」を開催されました。



今回で10回目の打ち水で、商店街関係者をはじめ近隣住民や自衛隊員、隣接する県立大学の学生、鉄道関係者他、多数参加されました。水はお風呂の残り湯を活用し、柄杓で一斉に水撒ぎをされました。

奈良市下御門商店街協同組合  
第7回「流しそうめん大会」を開催

奈良市下御門商店街協同組合(臼井基雄理事長)が、7月28日(土)「坂のある商店街」

の特徴を活かした「流しそうめん大会」を開催されました。

商店街のなだらかな坂道を活用して、商店街の中央に全長80mの青竹をつなぎ合わせた竹樋を設置。そうめん又はつゆがなくなるまで食べ放題の流しそうめんを開催し、大人から子供まで多くの方が訪れ、夏の風物詩を楽しみました。



今年も「ラックスフォレスト」の協力で、王寺町にある「陽楽の森」の竹を使い、奈良信用金庫並びにNPO法人奈良クラブの協力を得て、「そうめん早食い大会」も開催され、大変賑わっていました。

臼井理事長は、「台風を心配したが、商店街の若い店主たちが率先して、企画・実行して頂き、次世代にバトンタッチ出来たと思う。

人の集まる商店街を目指し、続けていきたい。」と話されました。

「平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」補助金説明会開催

去る7月19日(木)、ホテル日航奈良「飛天の間」において254名出席のもと、ものづくり補助金説明会を開催しました。

奈良県中小企業団体中央会大西業務部長の挨拶後、ものづくり支援室より補助事業の手引きと交付申請書及び記載要領に基づいた補助金交付申請手続きの説明を行いました。説明後は、大西業務部長からの補足説明や連絡事項が伝えられ、閉会となりました。



# お知らせ

「〈管理職向け〉職場のハラスメント対策支援セミナー2018」のご案内

セクシュアルハラスメント、妊娠・出産等に関するハラスメントおよびパワーハラスメントについて現場の管理職向けに解説するセミナーを開催します。

セミナーでは前半に講義を、後半にグループワークを行い、より理解を深めることができる内容になっています。

■対象者  
企業の管理職、経営者の方など

■講演内容  
・セクハラや妊娠・出産等に関するハラスメントとはどんなものか  
・職場のハラスメント対策における管理職の役割（相談を受ける際のポイント、ハラスメントを起さない職場作り）  
・パワーハラスメント等

■開催日程  
平成30年10月17日（水）14時～16時30分（受付開始13時30分）  
やまと会議室  
（奈良市登大路町36番地 大和ビル2F）

■お申込・お問合わせ先  
URL：http://www.tokiorisk.co.jp/seminar/201806kanri.html  
職場のハラスメント対策セミナー

事務局  
TEL：〇三三三二一七五七七

「労働契約等解説セミナー2018」のご案内

労働者や事業主、人事労務担当者など対象に、「安心」して「働く」ための労使をつなぐルールである「労働契約」について、基本的な事項をわかりやすく解説するセミナーを開催されます。

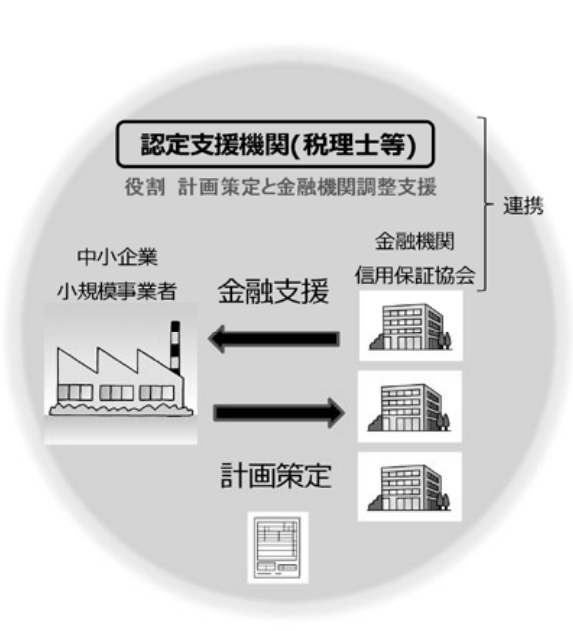
■日 時：平成30年9月21日（金）  
午前の部：9時30分～12時、  
午後の部：13時30分～16時、  
個別相談会：16時～17時

■場 所：エルトピア奈良 大会議室（奈良市西木辻町93-6）

■内 容：①労働契約法をはじめとした労働関係法令上の基礎  
②無期転換ルール  
③副業・兼業の促進

■お申込・お問合わせ先  
参加を希望される方は、特設HPよりお申込みください。  
URL：http://partner.iec-jp.com/t/working-time/  
株式会社東京リーガルマインド  
労働契約等解説セミナー事務局  
TEL：〇三三九九一三六〇八五

## ～経営改善の最短距離～ 専門家と一緒に経営改善計画を作ろう!



### 専門家の力を借りて 経営改善計画書を作成しませんか？

●現在、税理士、会計士等、国が認める専門家の支援を受けて経営改善計画書を策定する場合、専門家に対する支払費用の2/3まで(上限200万円)負担する事業を実施しています。

### 経営改善支援センターでは

●本事業に係る申込受付や補助金支払業務は経営改善支援センターで行っています。  
●その他、各種ご相談にも応じます。お気軽にご相談ください。

### こんな方にお勧めです

- 金融機関への返済条件等を変更し資金繰りを安定させながら…
- 売上を増加させたい
  - 人件費以外でコストを削減したい
  - 黒字体質の企業に転換させたい
  - 業況悪化の根本的な課題を見つけたい など

奈良県経営改善支援センター  
(奈良県中小企業再生支援協議会内)  
奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F

ご相談無料・秘密厳守  
お気軽にご相談ください!  
**0742-24-7034**

# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



## 経営者・従業員のための万一の保障

### 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替扱月払等) でご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります!

#### オーナーズプラン

経営者の各種リスクマネジメントのために

#### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの保障準備をサポート

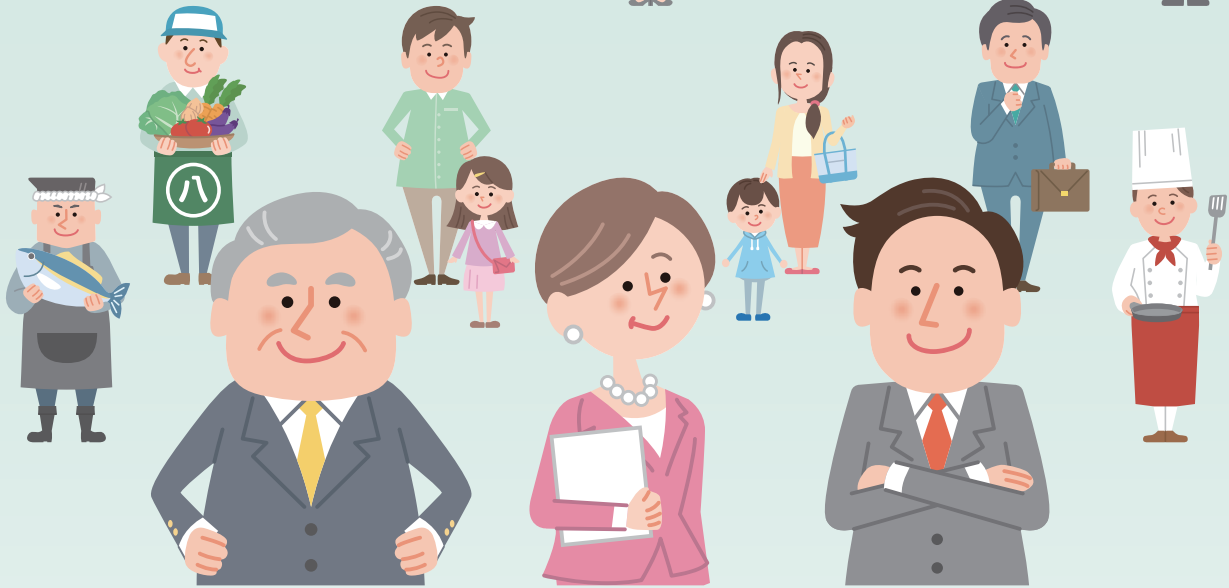


## 業務上の災害への備えに

### 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
業務災害補償保険 取扱代理店  
三井生命保険株式会社



\* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8001 奈良県奈良市法華寺町 83-5 コスモビル 3F TEL:0742-33-4871

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

# 平成30年度上期

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

## 総合相談窓口のご案内



✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。  
「休日・夜間相談申込書」をご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、  
✓ 創業をお考え中  
✓ 新事業展開を相談したい  
✓ 経営改善に取り組んでいる  
など、経営に関する事なら  
何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開催日		
	休日	夜間	
開催時間	9:00 ~ 17:00 <small>※休日相談窓口は、原則第3日曜日</small>	17:00 ~ 19:00 <small>※夜間相談窓口は、原則第2、第4木曜日</small>	
30年 4月	15日(日)	12日(木)	26日(木)
30年 5月	20日(日)	10日(木)	24日(木)
30年 6月	17日(日)	14日(木)	28日(木)
30年 7月	15日(日)	12日(木)	26日(木)
30年 8月	19日(日)	9日(木)	23日(木)
30年 9月	16日(日)	13日(木)	27日(木)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	・創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関する相談 ・金融相談 ・金融機関紹介 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、  
8:30~16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、  
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企画部 企画情報課

☎0742-33-0548



奈良県信用保証協会  
マスコットキャラクター  
「ほしよまる」